

Weekly Report



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
(ROTARY OPENS
OPPORTUNITIES)

2020-21年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「原点に戻ってロータリーを楽しみ、
力を発揮しよう」

創立：1980年(昭和55年)1月10日
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1930回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2020年7月30日(木) 曇 第4回

司会：村瀬俊高会場委員
斉唱：「日も風も星も」

会長挨拶

湯澤 信雄会長



皆さんこんにちは。皆さんご承知のように今年の7月1日からコンビニやスーパーなどでレジ袋が有料化されました。また、スターバックスやマクドナルドが使い捨てのプラスチックストローの使用を取りやめるといったニュースをきっかけに、世界中でプラスチックごみへの関心が高まっています。プラスチックごみが社会の大きな石油資源の浪費や焼却処理によるCO₂の排出といったような問題に加えて、プラスチックごみがマイクロプラスチックとなって、人体への影響すら懸念される事態となっている事が挙げられます。

さらに、世界中のプラスチックごみの処理をほぼ一手に引き受けていた中国が2017年12月、輸入停止に踏み切ったことで、日本をはじめとした多くの先進国で大量のプラスチックごみが行き場を失ったことが問題への関心を一気に高めました。

プラスチックごみの中でも最近特に注目され問題視されているのが海洋プラスチックごみです。海を汚染するだけでなく、そこに住む生き物にも影響を与えています。海洋の状態がこのまま続けば持続的に海洋資源を得る事ができなくなるとも言われています。海に流出するプラスチックごみの量は世界中で年間800万トンという試算があります。日本は島国の為、多くのごみが海岸に流れ着きます。それらのプラスチックごみの排出源は主に東アジア地域であるという推測も出ていますが、地域によっては日本製のプラスチックごみが多い場所もあります。マイクロプラスチックは北極や南極の、海水の中にも含まれているという調査報告も挙がっています。またウミガメなどがレジ袋をクラゲと間違えて食べてしまい、それが消化できずに内蔵を傷つける、あるいは腸閉塞を起こして死んでしまうという事例も多々報告されています。日本政府として「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」というものを策定しているようですが、私たちが個人的に積極的に取り組む事も必要です。私が懇意にしているダイビングショップでは月に1~2回ブルーサンタ運動と言って、海岸の清掃作業スタッフをお客さんも一緒に行っていますし、ワンダライブに1個ゴミを拾おうという運動もおこなっています。私のパディなどはエントリー直後に大きなポリタンクを拾ってそれを抱えて45分ダイビングをして、「体力消耗した〜」と笑っていました。

皆様も海に言った際は気づかれましたら1個でも2個でもプラスチックごみを持って帰られますようお願いいたします。

出席報告

花井芳太郎出席副委員長

会員70名 出席55名 (出席計算人数52名) 出席率 88.7%

ニコボックス

花井芳太郎ニコボックス副委員長

- ・昨日は自分の誕生日でした。67歳になりました。 湯澤 信雄さん
- ・先週、妻の誕生日にきれいなお花をいただきありがとうございました。先週の月曜日、長谷川名医に皮下腫瘍摘出手術を大成功でやってくれました。お薬も岩田先輩の所にお世話になりました。長谷川先生・キョウワ薬局の瑞穂RCゴールデンラインで完治です。ありがとうございました。 萩原 孝則さん
- ・松波先生、先日はありがとうございました。妻の誕生日にお花をありがとうございました。 新見 光治さん
- ・膝の手術から1ヶ月、まだ痛くて8月もゴルフは休みです。 淋しいです。 内田 久利さん

- ・一昨日、コロナ陽性が、当社アルバイトからでました。その為、イオンドラゴンズショップが休業となってしまいました。 皆さん、お気をつけて下さい。 山口 哲司さん
- ・昨日息子2人を連れて、桶狭間まで自転車で行ってきました。信長気分を味わおうとしましたが、ただただ疲れました。 鈴木 淑久さん
- ・岩田さんとIACで瑞穂高校に行ってきました。高校生のはつらつさに元気をもらいました。 本多 誠之さん
- ・みなさま、体調お気をつけてください。 本日も、よろしくお願い致します。 内藤 晶文さん

委員会・同好会報告

ゴルフ部会7月度(第406回)

開催日：7月21日(火)

愛知カンツリー倶楽部にて第406回ゴルフ例会が開催されました。

	氏名	ネット
優勝	湯澤 勇生さん	73.1
2位	宮崎 信次さん	75.5
3位	岡部 光邦さん	76.4

新年度の部会費の請求を皆さんの所へ事務局から請求書が届くと思うのですが、今年度から振込先の口座が変わり、会計の鳥山さんの名義に変わっています。よろしく願います。

幹事報告

山口哲司幹事

- ・次週8月6日(木)12:30より、例会をヒルトン名古屋28階「One O Five」にて行います。円卓にて行いますが、席数は間隔を空けて行います。
- ・次週8月6日(木)13:40より、第2回理事会を4階「杉の間」にて行います。関係各位引き続きお願いします。
- ・次々週8月13日(木)R規定により休会となります。
- ・今年度クラブ計画書をメールボックスに入れさせていただきました。 ※決算書のみ別冊となります。クラブ計画書最終ページに入れる袋をつけておりますので、後日配布予定の決算書を一緒に保管願います。
- ・前年度ウィークリーの製本を頼まれる方は、8月20日(木)までに昨年のウィークリーをご持参の上、事務局までお渡し下さい。
- ・正確な上期請求書をメールボックスへ入れましたのでご確認ください。なお、ご入金頂いた方は、領収書と会員証も同封しております。
- ・熊本義捐金を先週に引き続き、BOXを回しますのご協力お願いいたします。追加で福岡・長崎・佐賀の義捐金も来ておりますので併せてお願いいたします。

第2回クラブフォーラム(委員会方針)

クラブ奉仕委員会：鈴木淑久委員長

クラブ方針は、会員相互の親睦を深め、明るく楽しい活気あるクラブにする。会長方針を良く理解し各委員会が協力してクラブ管理運営をしていきます。活動計画は、クラブ奉仕協議会を開催する。I.D.Mを開催する。先々週16日に各委員に集まって頂いて、クラブ奉仕委員会では実際の例会やクラブライフを充実する為に大切な事を確認し、コロナの影響で様々なイレギュラーなことが起きると思いますが、そういったことに対応していこうという確認を致しました。

会員増強委員会：鈴木淑久委員長

名古屋瑞穂RCの活動を理解し協力して頂ける方の入会を勧める。活動計画は新型コロナウイルスの影響も鑑みて、入会の推進や退会者の防止に努める。こちらからも新型コロナウイルスで皆さん不安の中生活していらっしゃると思いますので、それでも入って頂ける方がいらっしゃったら入っていただこうと思っています。今数人の方からそういった話が来ていますので、このコロナの中でも瑞穂RCには入りたいと思って頂けるのはいい事かなと思っています。今後もそのような活動していくのでよろしく願います。

出席・ニコボックス委員会:原田敬生委員長

出席委員会の方針といたしましては、会員の例会出席を催促し、出席率を向上させる。活動計画は、毎例会時に出席状況を報告する。各会員の出席状況を把握して、メイクアップ期限の通知を行う。定期的に、各会員の出席状況を集計・報告する。以上が出席委員会の活動計画です。年内いっぱいメイクアップをしなくていいとのことですが、当年の出席委員会の方針、活動計画としてはこれをクラブ計画書の方に発表させていただいています。

ニコボックス委員会の方針といたしましては、ニコボックスの意義の理解・協力を促進する。活動計画は、毎例会時に、ニコボックスを実施・報告する。会員夫人の誕生日に記念品をお贈りする。当番委員スケジュール表を配布し、他委員会と連携協力し、スムーズな運営に努める。

クラブ広報委員会:鈴木 実委員長

方針としましては、ウィークリーの円滑な発行及び、例会支援強化です。活動計画は、委員会内における連絡、写真撮影強化の為に打ち合わせなどSNS等を活用して皆さんに伝えるということです。例会の中で慣れていただくきっかけになると思うので、広報を通じて新しい方々に慣れていただきたいと思います。

親睦活動委員会:星野一郎委員長

例年通り会員相互の親睦を深める為の例会を開催する事と、毎例会におけるゲスト・来賓の対応をさせていただくことを予定しておりますが、今年はこのコロナ禍の中でどこまで例年通りの事ができるのか、親睦をどうあるべきなのか悩みながらやっております。近々でいうと、10月8日に予定している親睦例会をどこでどうやるのか、やらないのか。副委員長と一緒に下見をしているのですが、皆さんの笑顔に向かっての準備のかなと思う気持ちと、もしかしたら全く逆の方に行く準備をしているのではないかとということで非常に不安も感じながらやっていますが、1年間精一杯やっているとと思っています。よろしくお祈り致します。

プログラム委員会:村上 学委員長

方針としては例年と変わらないのですが、昨今の状況の中、昨年のプログラムで予定をしておりましたイニシエーションスピーチや卓話の関係がずれ込んでおまして、今年の年頭に引き継ぎをさせていただいて昨年度残っていた物から続けて今年度やっただいて、それが今年度に入ってもコロナの状況で例会等々がどういう状況になるかわからない関係で、しばらくは外部の卓話の方を呼ばずに、内々で済ませていただければ21年度から徐々に外部の方を入れていければいいかと思っております。いずれにしても本来であればオリンピックイヤーでもあって、そういった絡みの方も呼ぼうと考えておりましたが、今のところは年内は内々的に行う予定です。また昨年度の委員長から引き継ぎ事項であった反省点等々の改善をして今年1年努めていこうと思います。

R情報・研修委員会:安岡克明委員長

方針としましては、例年とほぼ一緒です。活動計画の具体的な部分としましては、前任の委員長からの申し送り事項を渡されまして、親睦を兼ねた懇親会と研修を少し分離しようのご提案をいただいています。勉強会は都度とはいきませんが、今まで2回だったのを3回、4回と細切れにしてやっしていきたいと思えます。研修の材料としましては、「今日からロータリアン」、「ロータリーの基礎」、「クラブ計画書」の3つを使ってロータリーの理解・促進に努めていこうと思います。やはり一番大事なのが親睦と申し送りいただいております。その部分は是非皆様のご支援をいただきながら年に2回やっしていきたいと思っておりますのでよろしくお祈り致します。

会場委員会:湯澤湧生委員長

方針としましては、会員、ビジターの方々に快適に過ごしていただけることを念頭に置いた会場運営を行います。活動計画としましては、マニュアル・チェックリストを活用してミスなく、スムーズな例会進行を行います。前回はカレーを召し上がっていただいた様に食事でも楽しんでもらえるよう、ホテルと相談してまた新たに色々企画していきたいと思っています。それから、明るく楽しいなごやか例会を企画ということで、9月になごやか例会がございまして、少し変わった事をやってみたいともっていますし、この日は色々盛りだくさんだと思いますので、皆さん楽しみに参加頂ければとおもいます。1年間よろしくお祈り致します。

職業奉仕委員会:鈴木健司委員長

委員会の方針といたしまして、会長方針「原点に戻ってロータリーを楽しむ力を発揮しよう!」を念頭に行動するロータリアンを目指していきたいと思っています。活動計画といたしましては、職場例会の実施、「4つのテスト」の啓蒙です。職場例会の開催ですけれども、このコロナの中で受け入れていただけるようなところが見つかるのかどうか心配ですが、何とか少しおさまって50、60名の団体になるのですが受け入れていただいて、委員会の方針に沿った例会が出来るよう頑張っていきたいと思っています。

社会奉仕・環境保全委員会:松田浩孝委員長

方針としましては、前年度に計画、立案、起案し議論していただいた結果、今年度に持ち越し案件となった「令和の梅の回廊」プロジェクトについて最終結論を出していきたいと思っています。それから、当地区におけるコロナ禍

に対して当クラブとしての社会貢献を計画、起案、実施していきたいと思えます。2760地区の方では4月に愛知県医師会の方に、3万個のフェイスシールドの寄贈を行っておりますが、規模は小さくとも思いますが例えば、費用への貢献や、コロナに関係している方々への社会的奉仕を行っていきたくと思っています。活動計画につきましては、「令和の梅の回廊」については委員会において維持管理コスト、増殖に伴うコストと地域貢献とのバランスを最終検討した上で最終結論を出していきたいと思っています。また、コロナ被害の推移が日々変わっていますので、このあたりを見ながらの社会貢献案を委員会でご検討したいと思えます。また、皆さんでこういった所を支援したらどうだということ等ございましたら委員会の方にお話をいただければと思っています。当件も含めて引き続き地域社会に貢献されている宮宿会さんとの連携を取って進めていきたいと思っています。

青少年奉仕・RAC・IAC委員会:近藤茂弘委員長

方針としましては、名古屋熱田RACへの事業支援、愛知県立瑞陵高等学校IACへの事業支援、青少年奉仕に関わる事業支援です。活動計画としましては、7月に予定してました愛知県立瑞陵高等学校IAC海外派遣研修への支援は、コロナの関係で中止になりました。皆さんに出席して頂いているRACとIACの例会への出席です。愛知県立瑞陵高等学校IAC活動報告が3月にあります。RACとIACの合同例会が5月に行います。IAC年次大会なのですが、来年7月を予定しておりましたが、来年行わず翌年への持ち越しという形になりましたので、準備の方も1年遅れる形になります。新たな問題としましては、交換留学生に行きたい生徒が2人程おまして、まだどうなるかわかりませんが、そういった生徒も出てきておりますのでまたクラブでの議論をいただきたいと思えますのでよろしくお祈り致します。また、来月20日ですが、先生と生徒が例会の方に出席しますので皆様よろしくお祈り致します。

国際奉仕委員長:鳥山政明委員長

方針は、新型コロナウイルスの動向を踏まえ連絡を密にして活動していきたいと思えます。活動の中に海外との往来がありますのでそれぞれの国の事情がどんどん変わっているので、様子をみながら計画・実施していこうと思えます。活動計画は、直近では10月予定されておりましたが、WFFが中止になりました。11月のボジョレヌーボ例会と、3月の台北延平RC44周年記念事業への参加の計画があります。

R財団委員会:亀井直人委員長

方針としましては、ロータリー財団の主旨を尊重し、活動を理解してもらう為の情報提供します。R財団の主旨としましては、寄付をお願いする事がメインです。最近入りました請求書の中に財団の寄付と入っておりますので、会費を納めていただければと思えます。よろしくお祈り致します。活動計画としましては、マルチプルボールハリスフェローの増員に努める。ベネファクターの増加に努める。財団奨学生のフォローを行う。ロータリーカードを推奨する。ロータリーカードに関しましてはまだお持ちでない方は是非作っていただきまして、どんどん使っていただければと思えます。

米山奨学委員会:市岡正蔵委員長

米山事業というのは、国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としております。なので方針としましては、その目的に沿って会員の皆様により一層の理解と協力が得られるように努力していきます。活動計画としましては、今年度の米山奨学生は、中国の江蘇省出身で名前は梁辰(リャンチェン)さんという24歳の青年です。現在彼は、名古屋大学経済学部修士課程に在籍しているので、単年度となりますが、当クラブで米山奨学生として支援をしていきます。月1回、年2回の卓話を企画しております。例会に出席の際は出来ましたら皆さん彼の隣に座っていただいて、より一層の交流を深めて、彼に教育をしていただければと思えます。新しい奨学生をよろしくお祈り致します。

長期ビジョン委員会:松波恒彦委員長

長期ビジョン委員会は普通の委員会とは少し違っていて、名古屋瑞穂RCの将来のビジョンを立ち上げていく特殊な委員会です。長期ビジョンは皆様からのご希望等を持ってきていただいてやるのが良いと思えます。鈴木淑久直前幹事から1つ提案があるのですが、中々委員会を開いてやる機会がないので、少人数ですがこちらのお話を進めて要望を聞きたいと思っています。RCとしても地区の中で先駆けてこういった委員会が出来たのでその名に恥じないようにやって行きたいと思えます。

例会のご案内

- 今週の卓話 8月6日(木)
テ - マ: 32年目のイニシエーションスピーチ
会員卓話: 松波恒彦さん
- 次週 8月13日(木)
R規定により休会
- 次々週卓話 8月20日(木)
テ - マ: 新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話: 内藤晶文さん